

## 危機感・緊張感を緩めずに

校長 板垣 晃

新型コロナウイルス感染症が全国的に感染拡大する中、第1波の感染拡大が収束を迎え、4月16日からの分散登校、5月18日からの午前授業、そして、6月1日からの通常登校と段階的に学校再開することができました。しかしながら、北九州市での第2波の感染拡大や小学校でのクラスターの発生など、危機感を持って新しい生活様式を日常化していく必要があります。子どもたちが健康で安全な生活を送れるよう、新型コロナウイルス感染症の予防について正しく理解し、適切な行動がとれるよう指導の充実を図っております。

学年の発達段階に応じて、担任より新型コロナウイルス感染症に関連する差別や偏見について考え、適切な行動がとれるように指導してもらいました。「感染症」の怖さは、病気が不安を呼び、不安が差別を生み、差別が更なる病気の拡散につながるという負のスパイラルで「感染症」が広がるということです。

全校集会では、星川養護教諭により、感染症の予防1（手洗い）、感染症の予防2（咳エチケット）、感染症の予防3（3つの密）について、動画の映像も交えながら具体的に分かりやすく説明し、実践できるように指導してもらいました。

私は、通常の朝ですと立哨指導しながら子どもたちの登校を見守っておりますが、現在はフェイスシートとマスクを着用し、昇降口で子どもたちのマスクの着用、アルコール消毒、検温の確認等を行いながら、迎え入れています。これから、暑くなりマスクの着用等に抵抗感も出できますが、第2波に備え、緊張感を緩めずに備えていきます。



私も、3年生以上の児童に次のような項目で講話をおこないました。

- ①感染症について知る。（接触感染・飛沫感染・空気感染・媒介物感染）
- ②ウイルスについて知る。（細菌とウイルスの違い）
- ③自分でできること。（手洗い・マスク・抵抗力、フェイスシートを作った小学生）
- ④学ぶことの大切さ。（野口英世の伝記に学ぶ、ものしりクイズ）

今月に予定していた相撲大会や5年生の宿泊体験学習等、子どもたちが楽しみにしていた行事や活動をやむなく中止する等、健康・安全を最優先に教育課程の変更をしながら、学習権を保障できるよう工夫しております。不平・不満を訴えるのでは、何の解決にもなりません。こうした時であるから、新たな課題に対して解決するための知識を知る、先人の知恵を学ぶ、学ぶことの大切さを知ることができると思います。

## eライブラリ



文部科学省が打ち出した「GIGAスクール構想」が教育界を中心に大きな話題となっています。義務教育を受ける児童生徒のために、1人1台の学習者用PCと高速ネットワーク環境などを整備する5年間の計画が、今年度から始まります。

今回の臨時休業により、オンライン学習の導入の必要性を実感しました。また、今年度から実施される学習指導要領には、「情報活用能力の育成」や「ICTを活用した学習活動の充実」が明記されています。

そんな中、「eライブラリ」という、ドリル問題（国・算・理・社・英）を中心とした様々な教育用コンテンツを利用できるサービスが東根市小中学校に導入されました。学校のノートパソコンやタブレットを使った授業でのドリル学習や家庭学習に効果的に活用していきたいと考えています。家庭学習での使い方については、HPにも載せてありますので積極的にご活用ください



## 6・7月の行事予定

13	土	
14	日	
15	月	内科検診（下学年）知能・NRTテスト週間
16	火	創立130周年記念航空撮影
17	水	
18	木	1年心电图検査（午前）眼科検診（午後）
19	金	
20	土	
21	日	
22	月	5年生の宿泊体験学習は、3密が避けられないため中止とし、教科学習に振り替えました。
23	火	
24	水	
25	木	
26	金	委員会活動
27	土	
28	日	
29	月	午前授業 職員会議
30	火	歯科検診（全学年）
7/1	水	
2	木	学校集金日
3	金	7月に予定していた6年生の修学旅行は、11月19・20日に延期しました。
4	土	
5	日	
6	月	
7	火	
8	水	
9	木	
10	金	委員会活動
11	土	
12	日	
13	月	月例テスト週間
14	火	以心会幹事会①
15	水	